

事務事業評価シート

(H.28)No.	4152	(H.27)No.	4152
-----------	------	-----------	------

事務事業名	農山漁村活性化事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	吉岡 昌行	

会計区分	事業コード	306601
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	農山漁村活性化事業	
項 農業費	(小事業名)	
目 農業総務費	農山漁村活性化事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	4	農村ふれあい交流空間の整備
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地域住民の定住、都市住民の定住及び滞在による地域間交流を促すこととなり、農山漁村地域の総合的な活性化につながる。
事業内容
農山漁村活性化事業を活用し、農業集落道、農林漁業休暇施設、景観・生態系保全整備等の総合的な農村環境整備を行う。 事業主体:名張市 事業費 :総額 89,000千円 負担割合 国 50%・市 50% 事業内容:農道整備・ふれあい広場整備 ふれあい農園整備他

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	H26繰越事業費: 12,349千円 H27事業費: 12,767千円 工事費: 11,305千円 委託料: 1,003千円 需用費等: 460千円	事業費: 23,260千円 工事費: 12,830千円 委託料: 5,020千円 公有財産購入費: 5,210千円 需用費等: 200千円	平成28年度 事業完了予定		

	H.27年度(決算見込)		H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	(12,349千円)	12,747千円	23,260千円			
内訳(千円)	国・県支出金	(6,170) 6,000	11,500			
	地方債	(6,100) 6,000	11,700			
	その他()					
	一般財源	(79) 747	60	0	0	0
人工数	職員	(0.01人) 0.01人	0.28人			
	臨時職員等	(0.01人) 0.01人	0.01人			
②概算人件費	(93千円)	93千円	2,145千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(12,442千円)	12,840千円	25,405千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
地元協議を経て、平成25年度より事業を実施した。事業推進にあたって、地元との緊密な連携が必要。	今後も地域づくり団体等の地元関係団体等と連携・協議しつつ、事業推進を図っていく。今年度も昨年度と同様、農道整備を主とした整備を行う。本年度事業完了予定。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	農村ふれあい交流空間整備に向けて、事業推進を図る。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	地域づくり組織など、地元関係団体等と連携し、事業推進を図っていく。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
平成25年度より整備事業に着手し、事業計画に基づき平成28年度の事業完了に向けて事業推進を図っていく。	